



# はなみずき

vol. 33  
MAY. 2023

ささえるひと

庶務係 小島未来

SURVEY

みんなに聞いてみた

チャプレンの窓

野口 恵子

PHOTO ESSAY

INSIGHT

REPORT

売店のパン

INFORMATION

お知らせとご報告

管理栄養士おすすめ

季節のレシピ

## ささえるひと

### 庶務係受付窓口 小島 未来



当院への問い合わせに対して一番初めに対応する、いわば当院の顔ともいえる庶務のお仕事。病院の印象が決まる受付業務で、どのような事に配慮しているのでしょうか。庶務係の窓口である小島 未来さんにお話を伺いました。

インタビュアー：総務課 小川

小 川：小島さんは当院でどのような役割をされていますか？

小 島：庶務係として、主に受付で窓口対応と、電話対応をおこなっています。当院は慢性期の病院で、外来患者さんも少ないといった特徴がありますので、急性期の大きな病院の受付とは少し違うのではないかと思っています。通常業務としては入院に関する相談や取引業者の対応が多いです。コロナ禍になってからは、対面での面会ができない状況となり、ビデオチャットを利用したオンライン面会のサービスを開始したので、面会予約など患者さんのご家族からのお問い合わせにも対応しています。オンライン面会の予約は日時や枠数など複雑な設定があり、希望を伺って調整しています。オンライン面会が始まった当初はバタバタすることもありましたが、今は慣れ、スムーズに手続きをおこなえています。珍しい問い合わせでは「救世軍ってなんですか?」といった質問もありました(笑)。あとは書類作成やFAX、郵便物の仕分けなど様々な業務もおこなっています。

小 川：受付業務でどのようなことに心がけていますか？



小 島：やはり受付ですので、まずは笑顔と丁寧な対応が大事だと思っています。基本的には業者さんや他院、個人の方から入院相談の問い合わせが多いですが、それ以外にも様々な用件でお問い合わせをいただくので、どのようなご用件なのか、どの部署へ取り次ぐのか、まずしっかり相手のお話を聞くことを心がけています。相手が何を伝えたいのか、おおまかな情報を押さえ、取り次ぐ際にもポイントをまとめて正確に伝えるようにしています。毎日同じことの繰り返しのよう感じる時もありますが、毎回来院される方でも初めてお会いするように丁寧に、【慣れ】に慣れすぎないことが大切だなと感じています。毎日様々な部署とやり取りするので、普段からできるだけ他部署とコミュニケーションを取ることも大切だと思います。

小 川：業務で工夫されていることはありますか？

小 島：当たり前のことかもしれませんが、報告・連絡・相談です。忙しくてスムーズにできない場合もあります。うっかり失念してしまうことのないように、庶務内で細かいことでも必ず情報共有するように努めています。その時々で対応が変わる事もあるので、それぞれの認識が違うと外部の方や他部署にも迷惑を掛けてしまいます。ですから毎日の予定や各部署からの連絡事項を記入するホワイトボードを活用し、メモは必ず取るようにしています。

小 川：とても細かい気遣いをされているんですね。

そんな小島さんの生い立ちを伺いたいのですが、幼少期・学生時代はどのように過ごされましたか？

小 島：実は清瀬出身で、この近辺に小学校1年生まで住んでいました。また、当時祖母が当院の経理課で働いていて、よく旧管理棟にお邪魔したのを今でも覚えています。学生時代は、友人や部活動には恵まれていましたが、内向的な性格のせいか、集団生活が苦手で学校自体はあまり好きではなかったです。(笑)吹奏楽部に所属していたので、部活が楽しくて、そのために学校に通っていました。体調を崩し、高校は途中から通信制の学校に編入したのですが、同年代から20代、30代の主婦の方、上は80代位まで様々な年齢の方と同じクラスで、置かれた立場も境遇も様々あり、今まで思っていた「普通」という概念が壊されました。その後、料理を学びたいと思い、調理師の専門学校へ進みました。こちら比較的年齢層の幅広い同級生がいる学校で、みんなが「料理を学びたい」、「調理師免許を取りたい」という同じ目標に向かっていて、年齢を超えて切磋琢磨しながら、共に学べたことは私の中で本当に良い経験だったと感じています。おかげで学校が大好きになりましたし、チャレンジすることに年齢は関係なく、いくつになってもチャレンジすることの大切さを学びました。



小 川：貴重な経験と学びをされて取得された調理師免許を活かしてみたいと思いませんか？

小 島：機会があれば飲食店やカフェを開いてみたいという想いはあります。この辺りはそういったお店がないので、需要はあるかもしれませんね。面白そうです！

小 川：当院へ就職される前は、どのようなお仕事をされておりましたか？ また、入職された経緯を教えてください。



小 島：以前は救世軍の他の施設で5年ほど調理の仕事をしていて、職員の昼食を30食分作っていました。大変なこともありましたが、自分の好きなことを仕事にできていたので、すごく楽しかったです。「美味しかったよ」の一言がものすごく嬉しかったですね。当院に入職した経緯は、20代後半に差し掛かり、新しいことに挑戦してみよう

かと悩んでいた時に、清瀬病院で事務の募集があることを友人が教えてくれたのがきっかけです。今までとは全く違う仕事で、接客も電話も苦手だし、PCも得意ではありませんでしたが、また救世軍の施設で働けたらいいなと思っていたので、思い切ってチャレンジしてみることにしました。

小 川：当院で勤務してみてどのような印象を受けましたか？

小 島：まず一番に思ったのは、職員のみなさんがすれ違うたびに明るく挨拶して下さって、雰囲気が良いと思いました。病院の周りは緑が多く、鳥のさえずりがあちこちから聞こえてくる自然豊かな環境も気に入りました。病院に勤務した経験がなかったので、入院に関するご相談が次から次へと来るのにはびっくりしましたし、それ以外の用件の電話もたくさん鳴るので慣れるまでは不安しかなかったです。「電話線を抜きたい!」と、何度も思いました(笑)。第一声の「救世軍清瀬病院でございます」を噛まずに言えるように、とか丁寧な言葉使いを心がけるようになど、今も気を遣いながら業務にあたっています。それと、給食が美味しい! 毎日の楽しみです。お気に入りにはハヤシライスです。

小 川：今後取り組んでみたいこと、当院へ望むことを教えてください。

小 島：この広報誌「はなみずき」の制作にも関わっているのですが、微力ながら自分にもできることはないかと考える機会が増えました。清瀬は病院の街と言われるくらい周りにはたくさんの病院がありますが、その中でも救世軍清瀬病院っていいなと、地域の皆様に思っただけのよう、また働く職員の皆さんにもそう感じてもらえるよう、もっとアピールができればいいと思っています。「患者さんとそのご家族の為に」と、いつもあたたかな思いで職員一同、業務に向き合っています。そのあたたかな雰囲気をこれからも守り、患者さん、ご家族、そして地域の皆さんから愛され信頼される病院であり続けてほしいです。

病院の顔として、明るく丁寧な対応を心掛けていると語る小島さんですが、実は人付き合いがあまり得意ではなかったと伺い、意外な面を垣間見ることができました。「チャレンジするのに年齢は関係ない」の言葉どおり、自分を変えるチャレンジを続ける小島さんでした。



こじま みく /

調理師学校を卒業後、救世軍の他施設で調理師として従事

2018年に救世軍清瀬病院へ事務職員として入職

# みんなに聞いてみた

レポート：庶務係 小島 未来

## 「メンタルを整えるわたしのリラックス法」

世の中は少しずつ、新型コロナウイルスに関する制限が緩和してきましたが、コロナ前のような生活に戻るには、まだもう少し時間がかかるのでしょうか。今回は、医療従事者として日々勤務に当たる当院職員へ、お家の中や仕事の合間など、「日頃おこなっている自身のリラックス法」について聞いてみました♪

### 食



- ◎ 美味しい(好きな)ものを食べる  
(多数の方から回答がありました)
- ◎ 喫茶店でお茶する
- ◎ 外食する
- ◎ 食べたい物を作る  
達成感が気持ちいい!!

### エンタメ



- ◎ 好きな音楽を聴く ◎ 推し活
- ◎ ライブに行く ◎ ゲームをする
- ◎ ゲーム実況を見る ◎ 映画鑑賞
- ◎ YouTubeなどで動画を見る  
(ペット・動物の赤ちゃんなど)
- ◎ 好きな海外ドラマを観る

### 自然・動物



- ◎ 川沿いの散歩(音楽を聴きながら)
- ◎ 自然に触れ合う ◎ 花を飾る
- ◎ 植物を育てる ◎ ネコを吸う
- ◎ 地域ネコとのふれあい ◎ 日光浴
- ◎ 観葉植物・熱帯魚・犬に囲まれていると癒されます

### 夢中になる



- ◎ 編み物 ◎ 野菜の千切り
- ◎ フライパンの焦げ取り ◎ 数独
- ◎ 水彩色鉛筆で絵を描く
- ◎ 大音量でDVDを観ながら一緒に  
大声で歌い、時々シャウトする

### 湯



- ◎ 入浴剤にこだわる
- ◎ お風呂にバスソルトを入れて  
ゆっくり浸かる(そして早く寝る)
- ◎ 毎月のヘッドスパ
- ◎ お風呂用のライトを浮かべて  
湯船に浸かる

### そのほか



- ◎ 寝る(長めの睡眠) ◎ ヨガ
- ◎ マインドフルネス(黙想)
- ◎ 何も考えない ◎ 歌を歌う
- ◎ 友人とお喋り ◎ 日曜日の礼拝
- ◎ 離れて住む家族と会う

### ◎ 温泉に行く



近場にある温泉でリラックスタイム!!  
夜勤明けは1日中、そこで過ごすこともあります。  
とにかく自由に過ごすことで、ストレスから離れる。  
温泉は体を十分に温めることができるから。

(看護部職員)

### ◎ 毎日の日課



朝起床後に、10~15分静まりの時を持ちます。  
聖書を読み、神に祈る時間と、1日の予定確認や、体調の記録を取ります。学生時代からの日課になっているので、時間がとれないと落ち着かなくなります。

(診療部 医師)

### ◎ 読書



軽い読書は心拍数を低下させて、筋肉の緊張をほぐしてくれます。本を読むことに集中すると、日々感じている悩みやストレスから一時的に距離を置くことも可能なので行っています。

(副診療部職員)

子育てしている中で、誰にも邪魔されず、静かな環境で作品の中に入れる没頭感は、とても贅沢で癒されると思います。

(副診療部職員)

### ◎ 畑で土をいじる(庭)



一度やってみてください。とても安らぎますよ。  
手は汚れますけどね。(笑)

(無記名)

「オンオフの切り替えを行う」、「好きな事をして幸せな気持ちになる」など、いろいろなリラックス法が寄せられました。  
なにかと忙しい毎日ですが、心も体も整えながら、穏やかに過ごしていきたいものです♪ ご協力ありがとうございました。

# チャプレンの窓

チャプレン：野口 恵子

今日は詩の紹介です。

とある軍人のポケットから出てきたとも言われる、ニューヨークのリハビリ病院に掲げられている詩だそうです。有名な詩ですので、一度はお読みになられているかもしれません。時々、思い出して、ゆっくり味わって読みたい詩です。

『神の慮り』 ～ かみのおもんばかり～

大きなことを成し遂げるために  
力を与えてほしいと神に求めたのに  
謙虚さを学ぶようにと 弱さを授かった

より偉大なことができるようにと 健康を求めたのに  
より良きことができるようにと 病弱を与えられた

幸せになろうとして 富を求めたのに  
賢明であるようにと 貧困を授かった

世の人々の賞賛を得ようとして 成功を求めたのに  
得意にならないようにと 失敗を授かった

人生を楽しもうと たくさんのものを求めたのに  
むしろ人生を味わうようにと シンプルな生活を与えられた

求めたものは何一つとして与えられなかったが  
願いはすべて聞き届けられていた

私はあらゆる人の中で  
もっとも豊かに祝福されていたのだ

チャプレン室では、4月から月1回、オンラインによる遺族会を『大切な方を亡くされた方の会』という名前で始めました。コロナ禍の面会制限で、「会いに行けなくてごめんね」「会って手を握りたい」というご家族などの涙を含む声があり、その声は、当院で働くお一人一人の心に刻まれているのではないのでしょうか。チャプレン室でも何かできることはないかと思案し、その後のご遺族様の声を、聴かせていただけたらと願って始めることとなりました。お祈りくださいますと感謝です。(現在、5病棟の方のみ対象とさせていただきます。)

喜ぶ者たちとともに喜び、泣いている者たちとともに泣きなさい。

ローマの信徒への手紙12章15節

## 花のように

コロナ禍も4年という長い時間が過ぎました。以前とは生活習慣が変わり、時間の経過というものを意識できなくなったように思います。ジャーネーの法則のとおり、日々加速する時間の中で時の流れを感じることができるのは、陽の光、気温、草花や様々な生き物といった自然からでしょう。春を連想させるものとして、桜の開花は日本人である私たちにとって誰もが感じるものだと思います。今年は桜の開花が例年よりもずいぶん早かったようです。関東地方では3月中旬には既に開花して月末にはほぼ散ってしまいました。

救世軍清瀬病院の敷地内にもいくつかの種類の花の木があります。できるだけ長い期間、桜の花を観賞できるよう植樹されたのでしょうか、それぞれが時期をずらして順番に開花します。ソメイヨシノに始まり最後は八重桜で終わりを迎えます。ひと月弱、桜は私たちに春の訪れを知らせ、また、目を楽しませ、心を癒してくれます。

職員通用口の近くには、大きな八重桜の木があります。この時期はその花の様子を観察しながら出勤しています。風が吹くたびに花びらは宙を舞い、美しい情景を映し出します。また、その反面、儚さも、より印象的です。

4月に入り、最後の八重桜も、ほぼ散ってしまいました。ある朝、桜の木を見上げ、花の終わりを感しながら職員通用口へ向かいました。ふと足元に視線を落とすと、そこには散った八重桜の花びらが風に導かれたのか、通路の脇を帯の様に彩っていました。この八重桜の花は明るくて濃い色なのでその花道はどこか違う世界に続いているのではないかと錯覚するほど美しく、生い茂る新緑と木洩れ陽に照らされた花びらは散ってもなお私たちを楽しませてくれるのだと感じました。

私はその時、ふと、ある詩人の言葉を思い出しました。

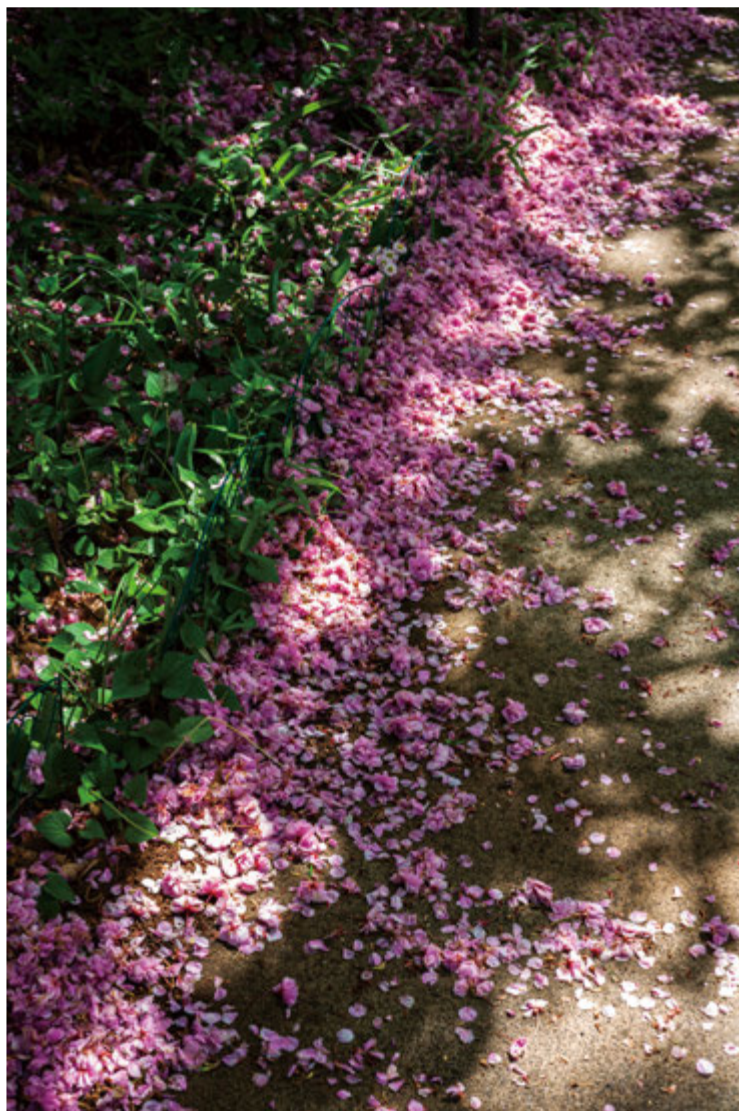
### A flower blossoms for its own joy.

(花は自らの喜びのために花を咲かせる)

それと同時に、日頃、献身的に働きをされるチャブレンの方々のある言葉も思い出しました。そして私の頭の中で二つの言葉が瞬間的に結びついたので。気付きとは突然やってくるものであり、私なりにその言葉の意味を理解できたように思います。

私も花のように生きられているのだろうか。  
そんなことを考えさせてくれた今年の桜でした。

広報担当



# 売店のパン

レポート：総務課 小川 裕子

ベーカリーショップ どんぐり は清瀬市野塩に事業所兼カフェがあり、毎日当院売店にパンを届けてくださっています。どのような活動をされていらっしゃるか、また、今後について施設長の熊谷 大さんにお伺いしました。

小 川：ベーカリーショップどんぐりさんはどういった方が何名程おられ、どんな活動をされていらっしゃいますか？

熊 谷：ベーカリーショップどんぐりは、名前のおりパンを製造販売しています。利用者定員40名の障害福祉サービス事業所であり、就労継続支援B型事業所となります。簡単に言うと、障害者が社会復帰である一般就労するための訓練施設です。年齢的な時間制限はありませんので、自分のペースで作業ができる場所です。

一人ずつに目標があり、それぞれの尺度で目標がつくられています。職員の指導のもと、パンを作る工程、梱包する工程、販売する工程をそれぞれの利用者が従事して作業をしています。パン販売所に併設した喫茶店も、清瀬市内3店舗あります。(今はコロナの影響で元町店はお休みしています)店舗ではパンの他、当店自慢のカレーライスや軽食、コーヒー等も提供していて、ほぼ利用者だけで運営されています。

パンや喫茶店等の売上金は、必要経費を除いて利用者に工賃として支払われ、生活費・お小遣い・貯金等に充てられています。利用者は自分で設定した期間、また状態に合わせた就労訓練を続け、いずれはアルバイトなどに移行し、最終的に短時間でもいいので就労につなげていくという道筋で旅立っていきます。

小 川：運営(活動)をおこなう際にどのようなことに心がけておられますか？

熊 谷：心がけていることはいくつかあります。

1. 人は十人十色で同じ人などいない。それぞれを尊重し、支援にあたる。
2. 支援において強制はしない。自主性を大事にする。
3. 作業はできるだけ楽しくやれるよう工夫する。
4. レクリエーションはみんなで参加し、盛り上がろう。
5. みんなで助け合いながら、行動しよう。



小 川：現在、検討していることや、今後地域に向けて「こんな活動をしたい」といった展望はありますか？

熊 谷：ベーカリー事業はコロナの影響で売り上げが減少しましたが、いろいろと手を打ち、今は横ばい状態で推移しています。しかし、今後はこのまま安定的に推移できるとは思っていません。何か新しいことをと目を向けているのが、農福連携と言われている農業への参入です。今は何から始めていいのかかわからず、いろいろ調査、検討している段階です。水耕栽培 きのこの栽培 土(畑・田)の農業と見学にも出かけ、何をどういう方法で育てるのか、難問に対して答えが見つかっていません。

また、農家でない人が農業を始めるにあたり、いろんな申請をしなくてはならないようで、やることが山積み状態です。今は焦らず、利用者が活動できる農業という点を重視して進めていこうと考えています。



小川：「こんな社会になったらいいな」といった未来への希望などお聞かせください。

熊谷：いろんな希望はありますが、平和が一番。とにかく、戦争は止めて欲しいですね。日本にいと戦争が身近に感じられませんが、いろんな影響が出ているし、殺し合いの戦争はやる必要ないはずですよ。

人が常に自分事より相手の事を先に考える、または大事することができれば優しい世の中になると信じています。誰もが住みやすい場所は、みんなで作るもの。常に思いやりの気持ちを大切にしたいものです。

お話を伺う中で「パン作りにはこだわりを持って作っています。高級食パンのお店と同じようなレシピで作っていますよ」と、パン作りへの情熱を語っていらしたのが印象的でした。熊谷施設長にご協力いただきました。ありがとうございました。



社会福祉法人権の木会  
どんぐりグループ  
URL: <http://donguri-k.com/>

## INFORMATION

# 院長交代のお知らせ

この度、2023年4月1日付にて稲葉 裕医師に代わり、土居 弘幸医師が新たに病院長として就任いたしました。土居新院長のもと病院一丸となって、地域の皆様に愛される病院づくりを目指し一層努力してまいります。今後とも当院の運営にご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 土居新院長よりご挨拶

救世軍清瀬病院は「キリストの愛の精神を模範とし、病める者と家族の痛みを共有し、これを癒し、祈りのところをもってこれを支えることを使命とする」病院として発足しました。1939年のことです。

高邁な理想を掲げ、それを真に実践すべく大勢の先達が、神様から委ねられた“病める者と家族”を中心とし、助け合い格闘しながら、今日の救世軍清瀬病院を建て上げてまいりました。以来、80有余年、地域の方々に愛され育まれてまいりました。

2023年4月1日、この素晴らしい病院に院長として赴任し、自身の内面と高邁な理念とのギャップに直面させられる日々が続いております。スタッフに尋ねると同様の葛藤があることがわかりました。

“それなら一緒にやってみよう”これが今の私の正直な感想です。

患者さんが人生を完成させる良き伴走者・証人として、祈りのところをもって仕えてまいります。

救世軍清瀬病院  
院長 土居 弘幸



## 院内行事

## 創立84周年

2023年3月1日に当院は84周年を迎えました。

当日は元医療部長の吉田真中将を迎え、隣の清瀬小隊にて創立記念集会を行いました。

席上、5名の永年勤続者の表彰をおこない、長年の働きに感謝する特別な時となりました。

永年勤続表彰者一覧

勤続30年表彰: 介護士1名 / 施設課1名

勤続10年表彰: 医師1名 / 准看護師1名

介護士1名 / 医事課1名



## お仕事説明会

2月25日土曜日は恒例のお仕事説明会を開催しました。年間3回の開催を目標として計画し、当院での就労にご興味をお持ちの方に対して、救世軍清瀬病院がどのような病院なのか、現職の生の声を直接聞く機会を提供しています。ミニコンサートなども織り交ぜイベント形式で行うことで、楽しい説明会となっています。今回は青年ハンドベルの方々には演奏をしていただきました。美しい音色は皆さんから好評でした。その後の説明会もスムーズに進み、参加者の皆さんには救世軍清瀬病院のことをご理解いただき、後に数人の入職者を迎え入れることができました。

## 進行表

Welcomeミニコンサート

(ハンドベル 演奏)

事務長挨拶

看護部長挨拶

病院概要説明

院内見学

個別相談会

来場記念品贈呈



## アスパラガスのゴロゴロつくね

春から夏にかけて旬を迎えるアスパラガスにはアスパラギン酸が多く含まれています。アスパラギン酸は体内でエネルギーに変わるのが最も早いアミノ酸です。疲労回復の速度を早める働きもあり、暑くなり始めた今の季節にぜひおすすめしたい野菜です。



### 【ポイント】

お好みで黄身をつける、ごまをのせてみるのも違った味わいを楽しむことができます。

### 【栄養価】 1人分

エネルギー・・・323 kcal  
たんぱく質・・・20.5g  
食塩相当量・・・1.0g

### 【材 料】 2人分

アスパラガス	・・・	4 本
薄 力 粉	・・・	大さじ1
豚 ひ き 肉	・・・	2 0 0g
玉 ね ぎ	・・・	1/2 個
★ { シ ョ ウ ガ	・・・	小 さ じ 1
塩 コ シ ョ ウ	・・・	適 量
片 栗 粉	・・・	大 さ じ 1
ご ま 油	・・・	大 さ じ 1
酒	・・・	大 さ じ 1
☆ { し ょ う ゆ	・・・	小 さ じ 2
み り ん	・・・	小 さ じ 1
砂 糖	・・・	小 さ じ 1

### 【作り方】

- ① アスパラガスは根元を切り落とし、下の方の硬い皮をむいて、薄力粉をふりかけます
- ② ボールにみじん切りした玉ねぎ・豚ひき肉・★を入れて粘り気が出るまで混ぜます
- ③ ①に②を包むように巻き付けます
- ④ ごま油をひいたフライパンに、③を入れて、表面に焼き色を付けます
- ⑤ 酒を回しかけて蒸し焼きにし、肉に火が通ったら、余分な油をキッチンペーパーで拭き取り、☆を加えて照り焼きにします
- ⑥ キレイな照りがついたら出来上がり

# INFORMATION

## 面会制限緩和しました

コロナ禍により、面会制限を継続しておりますが、国の発表を鑑み、この度、制限緩和を致します。各病棟、面会条件が変わりますので、詳しくはホームページをご覧になるか、お問い合わせ下さい。引き続き、ご理解、ご協力をお願い致します。

## 医療相談室による健康相談

ソーシャルワーカー (MSW) が、医療に伴う様々な心配事や不安について、ご相談をお受け致します。入院や退院に関する課題、医療費や生活費などの経済的課題、施設や制度の利用や手続きの方法、病気や治療に関する不安、職場や家族関係の悩み、また誰に聞いたらよいかかわからずにお困りのことなど、と一緒に考えながら、様々な課題についてより良い方向を見いだせるように、お手伝い致します。

# COVER PHOTO



今回の表紙はラベンダー / シソ科ラヴァンドラ属。ラベンダーの花言葉は「あなたを待っています」です。ラベンダーはハーブの一種として用いられ、不安、不眠、うつ症状の改善、精神安定、防虫・殺菌など様々な効能が期待されています。

救世軍清瀬病院

**Twitter** やってます!  
@KiyoseHP Follow me!



# 一緒に働く仲間を募集しています! ～ 資格保持者歓迎 ～



救世軍清瀬病院では、一緒に働く仲間を募集しています!

当院は世界的なキリスト教団体である救世軍が運営する病院です。

職種や部署に関係なく、互いに支え合いながらチームケアを行っている当院で看護師・介護福祉士など、資格を活かしながら働いてみませんか?

無資格でも、介護にご興味のある方のご相談を承っています。

勤務形態や勤務時間についても、ご希望にあわせて柔軟に対応致します。

入職をご検討されている方のために、お仕事説明会の開催も定期的に行っています。まずはお気軽にお電話にてお問合せ下さい。 TEL : 042-491-1411 人事担当宛



## 救世軍清瀬病院

The Salvation Army Kiyose Hospital

当院は宗教に関係なく、どなたでもご利用になれます。

### 「救世軍清瀬病院の理念」

私たちの病院は、キリストの愛の精神を模範とし、病む者と家族の痛みを共有し、これを癒し、祈りの心をもってこれを支えることを使命とします。

医療療養型病床74床 / 介護療養型病床43床 / 緩和ケア病床25床



## 救世軍について

英国に本部を置き、現在、世界133の国と地域で活動する国際的なキリスト教(プロテスタント)の団体です。日本での活動は1895(明治28)年に始まり、現在は43の小隊(教会にあたる)、2つの病院(ホスピス併設)、保育所、児童養護施設、婦人保護施設、特別養護老人ホーム、老人保健施設、アルコール依存症者支援施設などを通して働きを進めています。

TEL : 042-491-1411 (代)

西武池袋線「清瀬」駅南口バス乗り場2番より「東京病院北」下車徒歩1分  
西武新宿線「久米川」駅より清瀬駅南口行バス「東京病院北」下車徒歩1分  
西武新宿線「花小金井」駅より清瀬駅南口行バス「東京病院北」下車徒歩1分